

# 家畜衛生だより

令和3年度第3号（鶏） 令和3年6月発行



南部家畜防疫協議会  
(公社)千葉県畜産協会  
千葉県南部家畜保健衛生所  
〒296-0033 鴨川市八色52  
電話 04(7092)2304  
FAX 04(7092)1434

## 令和2年度に発生した高病原性鳥インフルエンザについて

令和2年11月5日から令和3年3月13日までに18県において52事例の発生が確認され、約987万羽が殺処分の対象となるなど、これまでにない規模での発生となりました。今回の発生について、農林水産省の疫学調査チームによる調査の結果が出ましたのでお知らせします。

## 今シーズンの疫学調査の結果

### 発生農場の概要

採卵鶏32例	うち22例(69%)はウインドレス鶏舎
肉用鶏14例	全14例(100%)が開放鶏舎
種鶏場4例	うち2例(50%)がウインドレス鶏舎
あひる2例	全2例(100%)が開放鶏舎

### 発生農場の周辺環境

河川に近い山林に面した農場、水田に囲まれた農場、ため池に近い農場で多く発生しましたが、近傍にため池がない場合でも発生が認められました。**県内の事例では、農場周辺は刈り取りの終わった水田であることが多く、水きん類が飛来し、これらの環境を利用した可能性が考えられます。**



### 県内あひる農場での発生について



- 発生農場では、斜頸や歩行異常といった神経症状や、産卵率低下を示すあひるが認められた一方で、**異常が認められなかった個体からも感染が確認されています。あひるは感染しても症状が出にくい**ため、**注意深く観察することが必要です。**
- あひる農場では、給水器周辺の水はけを良くするために、家きん舎の床面の一部が排水路に直接つながっていることが多く、家きん舎間で感染が広がる恐れがあります。
- 発生が確認された2つの農場は出荷用車両が共通しているなど、疫学的な関連が認められました。
- 両農場で生産されたひなは県外の複数の農場に出荷されているため、あひるの繁殖農場での発生時に、広域に感染拡大が起こる可能性があります。

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。

## 家きんの症状について

養鶏農場→死亡羽数の増加が特徴的な症状

元気消失、チアノーゼといった症状が見られる事例も報告されました。

あひる農場→死亡羽数の増加よりも、産卵率低下、神経症状が特徴的な症状

鶏を用いた経鼻感染試験では、症状を示す前から死亡するまでウイルス排泄が認められました。そのうち、ウイルス接種1日目からウイルスの排泄が認められた個体も確認されました。



このことから、**家きんが感染していることに気づかれず、ウイルスが拡散してしまう可能性**が示唆されました。

## ウイルスの特徴

最初のウイルスは2020年10月に北海道で野鳥の糞便から確認されており、遅くとも2020年10月頃には国内にウイルスが侵入していたと考えられます。

今シーズン(2020秋-2021春)の  
日本国内のウイルス

・前シーズン(2019秋-2020春)の欧州由来のウイルス  
・今シーズン(2020秋)の欧州由来のウイルス

欧州では今シーズン(2020秋-2021春)、多くの農場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されており、今シーズン世界各地で発生したウイルスを、野鳥がシベリア等の常巢地に持ち帰り、来シーズン(2021秋-2022春)に日本国内に持ち込まれる可能性があります。

## 高病原性鳥インフルエンザを防ぐために

改めて**飼養衛生基準の遵守の徹底**  
をお願いします！

- ☑家きん舎に出入りする際の手指消毒  
または専用の手袋
- ☑家きん舎ごと専用の長靴の使用
- ☑交差汚染を防ぐ手順で更衣する
- ☑飼養衛生管理マニュアルを作成し、  
全従業員が理解できるようにする  
(令和4年2月施行)
- ☑入退場、更衣、消毒を記録  
(きちんと出来ているか事後確認のため)

野生動物侵入対策

- ☑防鳥ネットに破損がないか確認  
(破損がある場合は直ちに修繕)
- ☑野生動物を誘因するような餌が管理  
区域内にこぼれていないか確認
- ☑家きん舎周辺の物の整理や草刈り等、  
野生動物が隠れられるような場所を  
減らす
- ☑ウインドレス家きん舎であっても、  
除糞ベルト、集卵ベルトの通過口に  
カバーやシャッターの設置

**※令和3年10月**から家きん舎、飼料保管庫、堆肥舎、死体保管庫等への「野生動物侵入防止のためのネット等の設置、点検、修繕」が義務化します